

2023年11月13日

2024年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社Eストアー

Eストアーグループ

 ONLINE MARKETING AND SYSTEMS
Estore

commerce21

 WCA INC.


Irvine
Systems

S H I F F O N

連結業績サマリー

SHIFFONの連結、企業の旺盛なDX需要を取り込み（特にコマース21の伸長により）業績が拡大

(百万円)	2023年3月期第2四半期	2024年3月期第2四半期	前年同期比
売上高	2,850	5,214	183%
EC事業	2,850	3,070	108%
HOI事業	—	2,143	—
営業利益	247	232	94%
EC事業	247	328	133%
HOI事業	—	-98	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	92	167	181%

EBITDA	356	471	132%
EC事業	356	445	125%
HOI事業	—	24	—

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

※数値は四捨五入、調整額は含まず

ハイライト

SHIFFONの連結、企業の旺盛なDX需要を取り込み（特にコマース21の伸長により）業績が拡大

売上高
5,214百万円
前年同期比83%増

HOI事業 SHIFFONの連結により売上高増（前期下期から連結開始）
2,143百万円増

EC事業 企業の旺盛なDX需要を取り込み（特にコマース21の伸長により）業績が拡大
221百万円増

営業利益
232百万円
前年同期比6%減

⊕ EC事業は、特にコマース21のコンサルティング営業の強化による大型案件の増加および、経営管理の高度化で81百万円増

⊖ システム先行投資 89百万円増
臨時賞与（一過性）69百万円増
のれん償却費 88百万円増、減価償却費 43百万円増

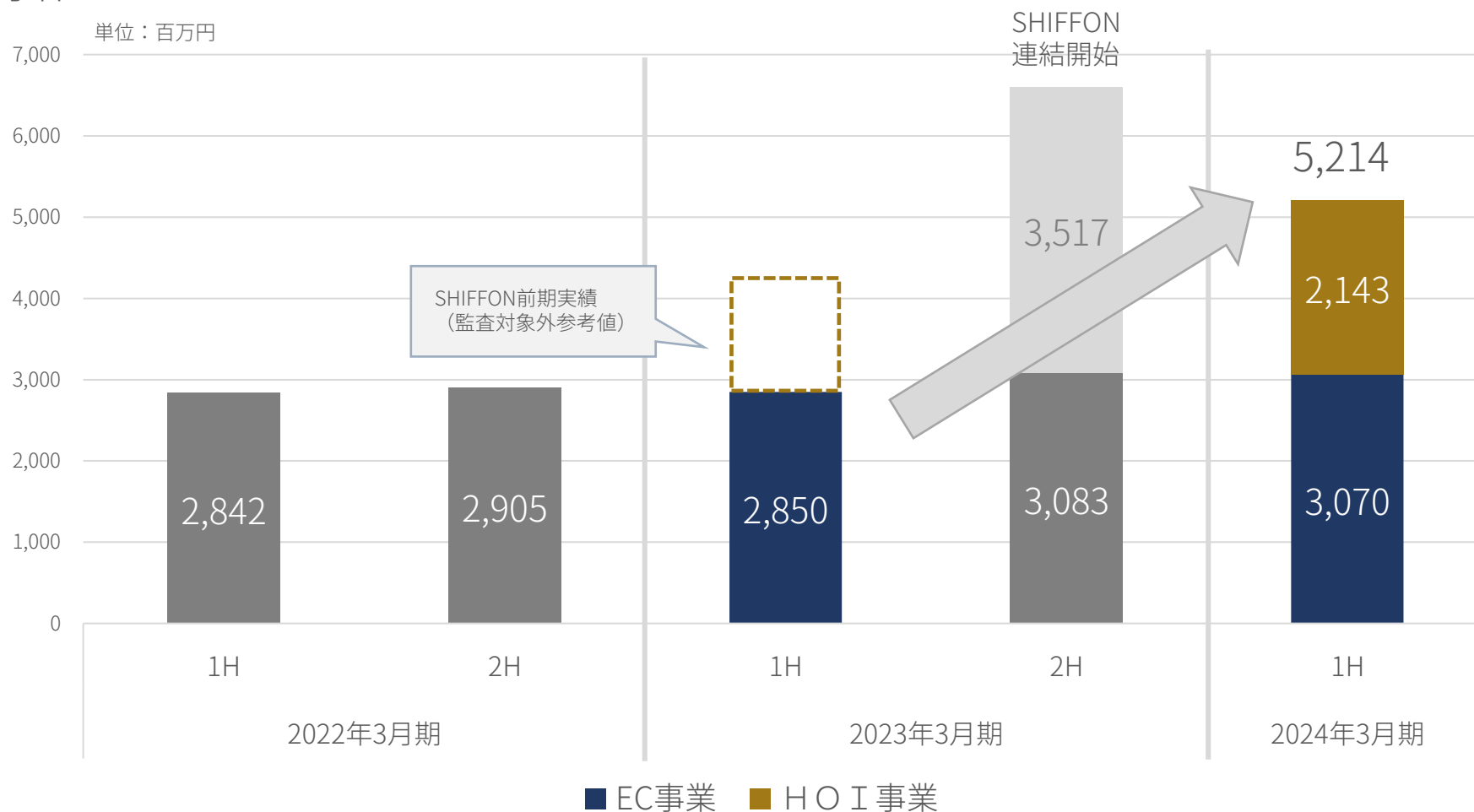
EBITDA
471百万円
前年同期比32%増

収益力は増大 115百万円増

SHIFFONの通期連結開始 (前期下期から連結開始) により売上高増

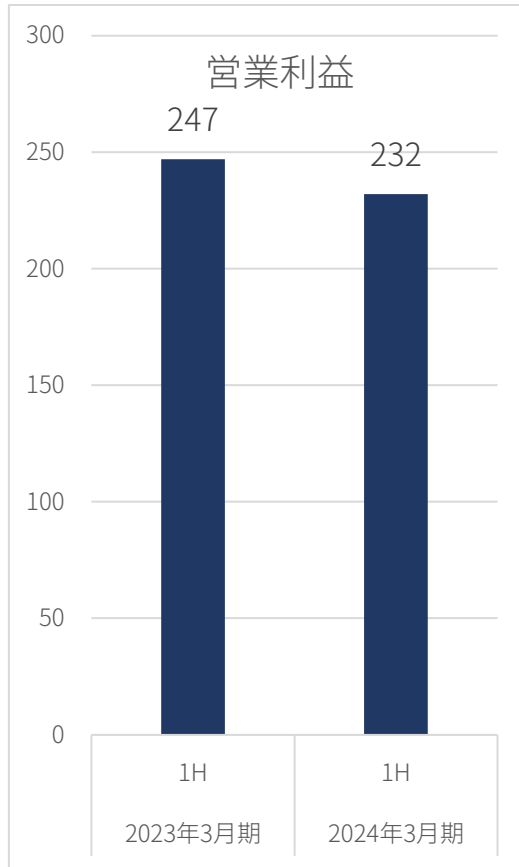
売上高

SHIFFONの連結、企業の旺盛なDX需要を取り込み（特にコマース21の伸長により）売上高増

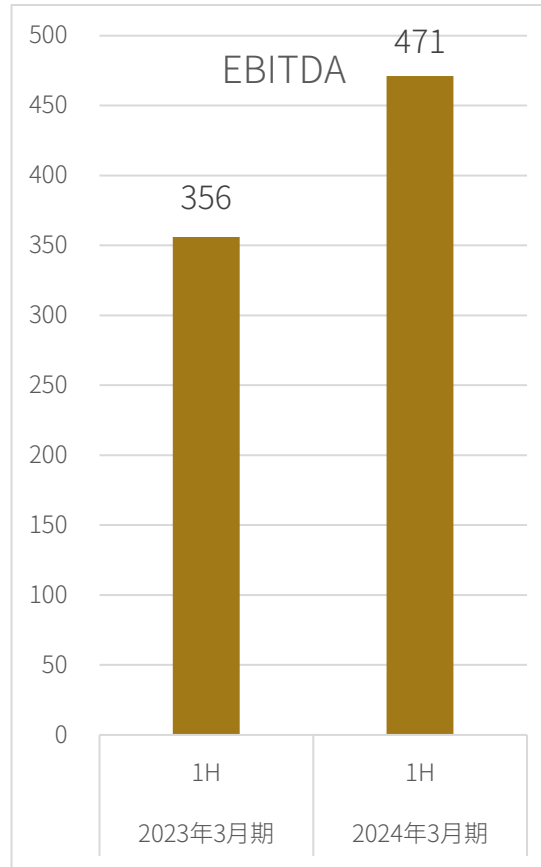


EBITDA（収益力）が増大

単位：百万円

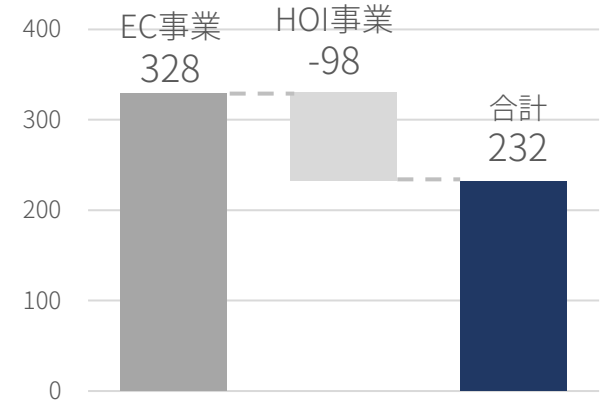


単位：百万円

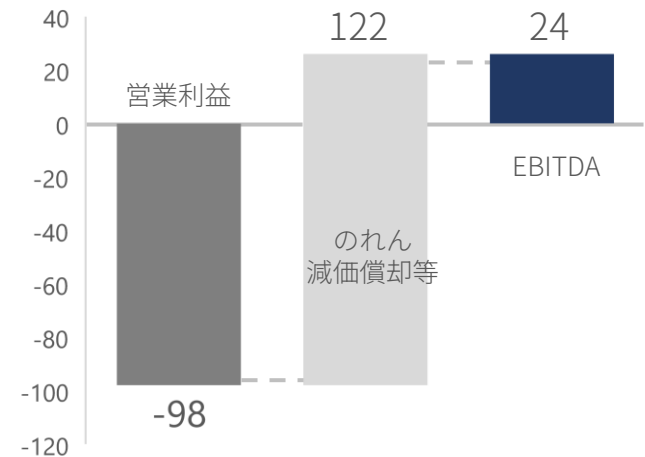


※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

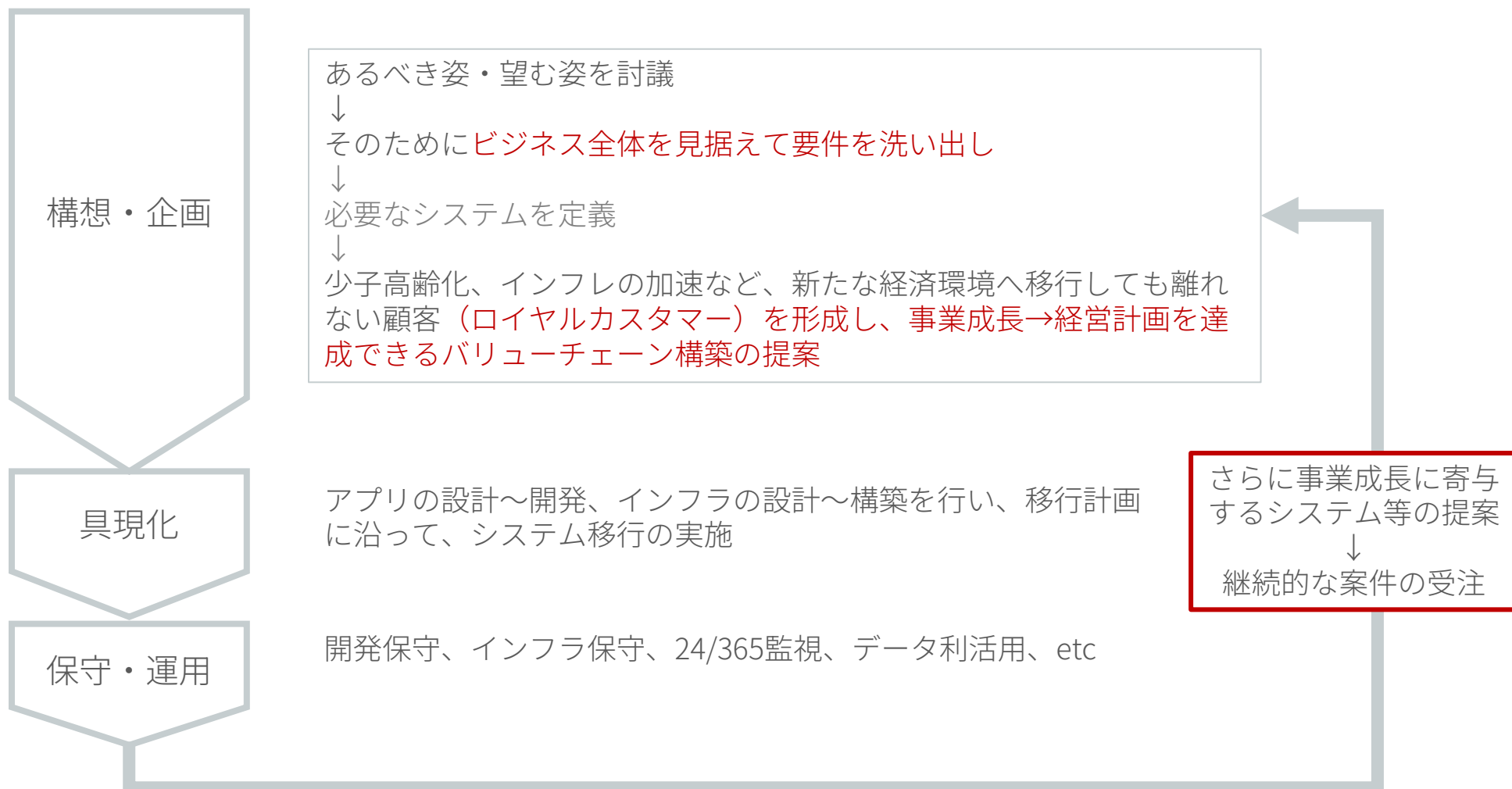
営業利益分解



SHIFFON 営業利益・EBITDA



単なるシステム開発提案に留まらず、ビジネス全体を見据えて、顧客企業のバリューチェーンの構築、ロイヤルカスタマーの形成のために継続的な提案を実施。



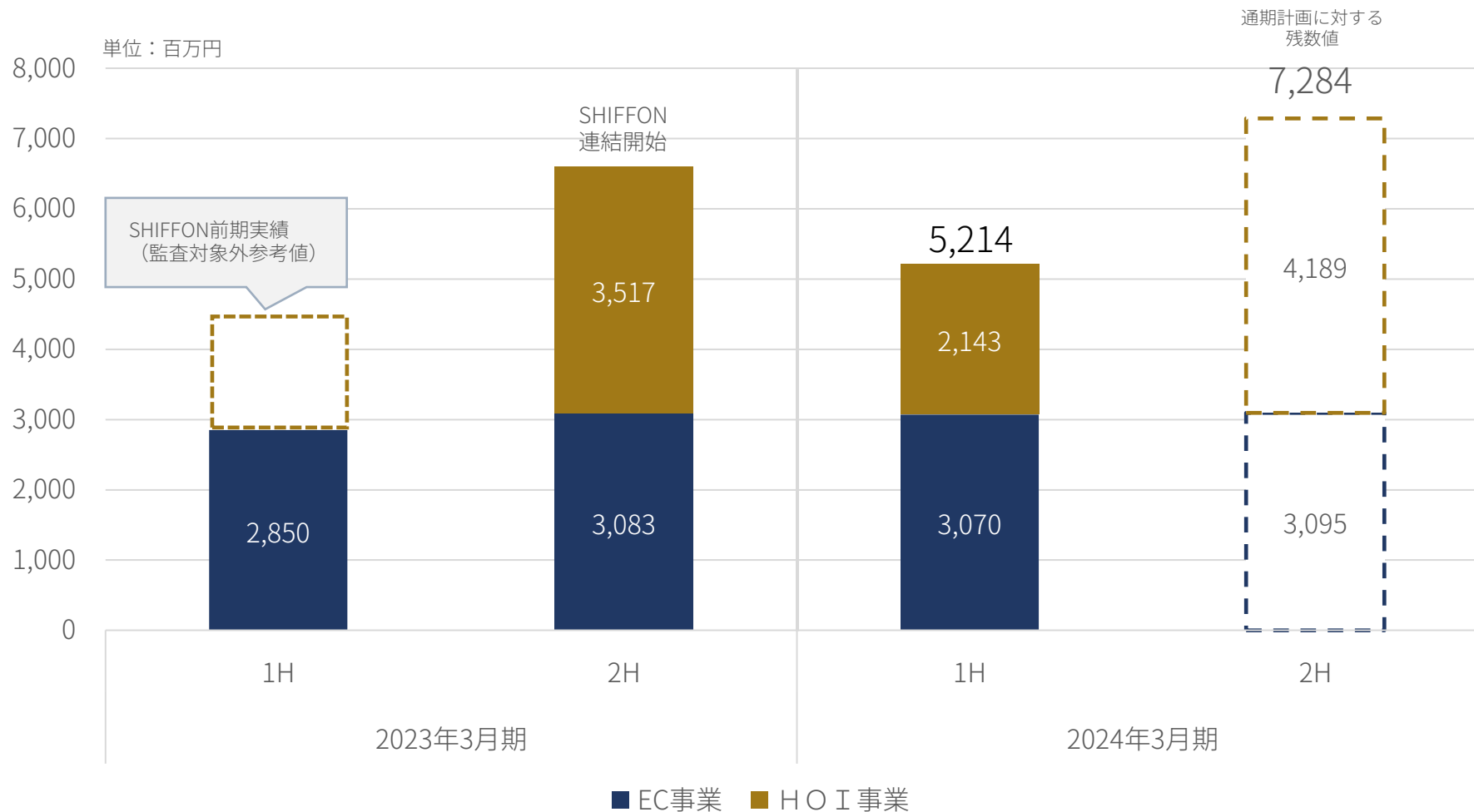
当期業績計画の達成に向けて計画通り進捗

(百万円) ※数値は四捨五入	(参考) 2023年3月期 2H実績 2022年10月～2023年3月	2024年3月期 第2四半期実績	2024年3月期 通期計画に対する残数値	2024年3月期 通期業績予想
	売上高	6,600	5,214	7,284
E C事業	3,083	3,070	3,095	6,165
H O I事業	3,517	2,143	4,189	6,332
営業利益	636	232	603	835
E C事業	384	328	158	486
H O I事業	252	-98	448	349
EBITDA	826	471	754	1,226

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

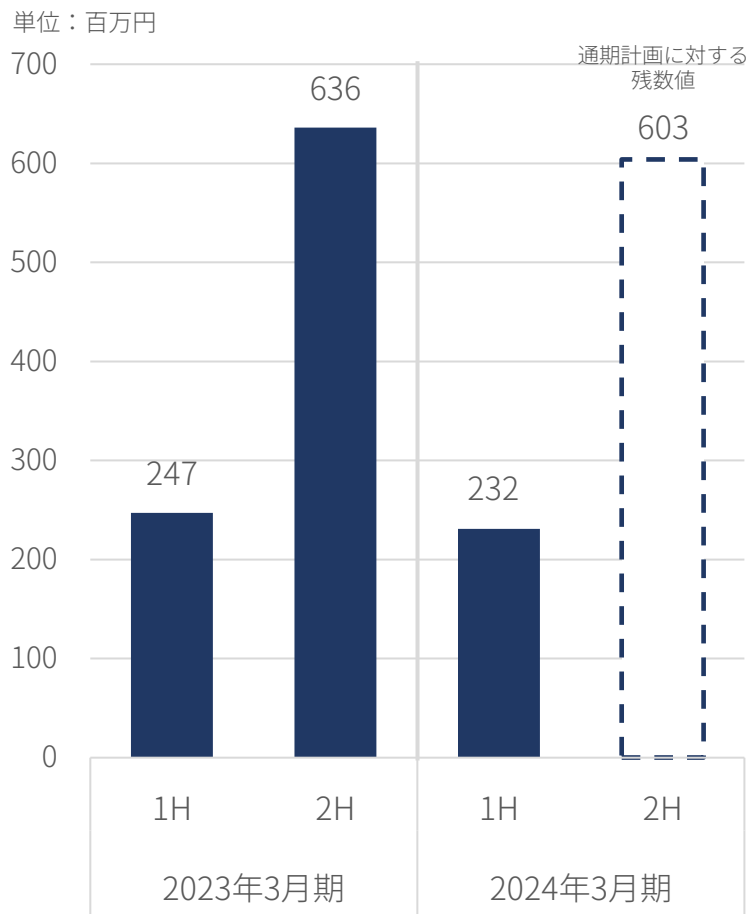
※数値は四捨五入、調整額は含まず

下期偏重の事業形態であり、売上高は当期業績計画達成に向けて計画通り進捗

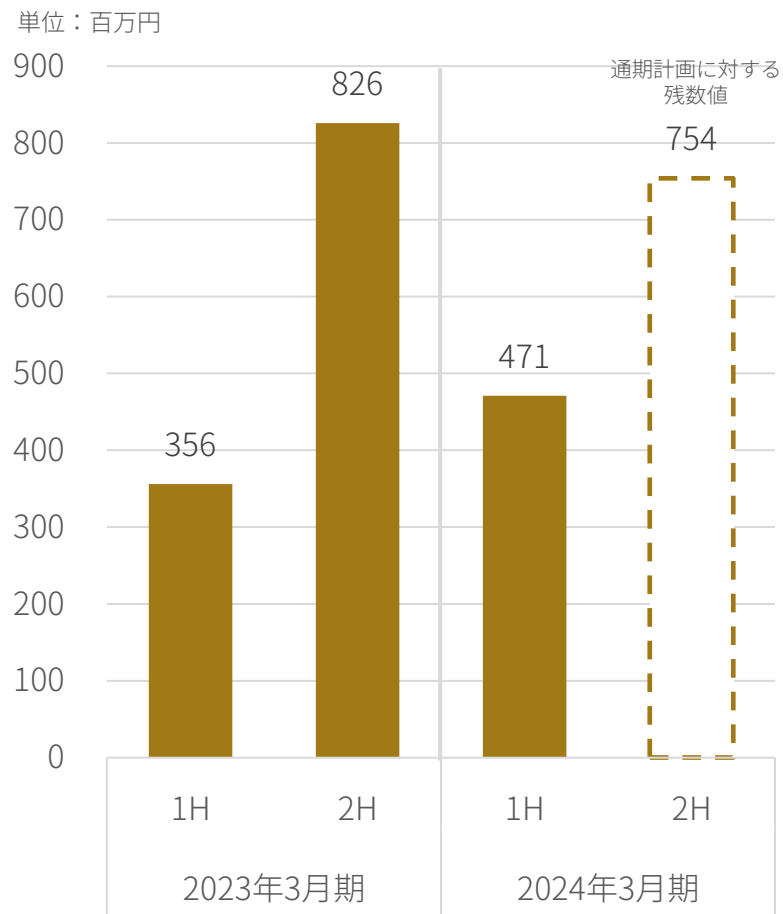


下期偏重の事業形態であり、営業利益は当期業績計画達成に向けて計画通り進捗

営業利益



EBITDA



本説明会資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです。将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績当はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。